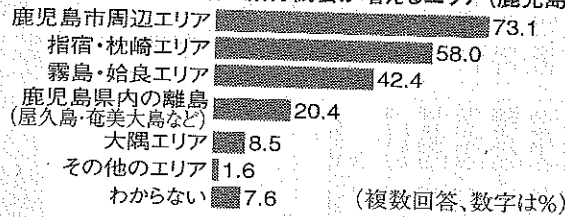
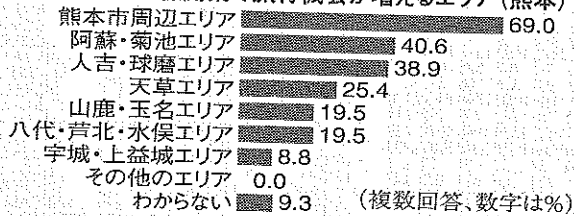


九州新幹線全線開業で旅行機会が増えるエリア(鹿児島)



九州新幹線全線開業で旅行機会が増えるエリア(熊本)



「旅行増える」鹿児島45% 熊本30%

福岡350人調査

市場調査会社のジーコム(福岡市)が、福岡県在任の350人に、来年3月の九州新幹線鹿児島ルート全線開通による旅行機会の変化を尋ねたところ、鹿児島への旅行が「増える」と答えた人は45.5%だった。熊本は30.4%だった。「増える」と答えた人

に、全線開通後に訪れたエリアを尋ねたところ、鹿児島では、鹿児島市周辺が73.1%でトップ。指宿・枕崎が58.0%、霧島・始良が42.4%で続いた。熊本では、熊本市周辺の69.0%が最多。阿蘇・菊池40.6%、人吉・球磨38.9%の順だった。同社は「全線開通効果で、新幹線沿線のみならず、周辺観光地に足を伸ばす人も増えるのではないか」とみている。一方、全線開通後も阿蘇への旅行機会は「変わらない」との回答が、鹿児島で53.0%、熊本は67.6%に達しており、魅力的な観光資源のPRが不可欠といえそうだ。調査は5月下旬にインターネットで実施した。